

ミリオンブレインズを始めてみましょう  
チャレンジマネジャー（課題の発案者）の皆さんへのヒント

課題を定量化しましょう

課題を定量化することは、課題の全体像を示すと共に、貴方の発案する課題に対する関心を更に高める助けとなります。潜在的投資家に対するアピール材料ともなります。

何から始めればよいか、幾つかのヒントとなるものをあげます。短くまとめることが大切です。

- ・顧客は？
  - 顧客は複数階層にわたっているのか？
  - 顧客数は？
- ・問題の大きさは？
  - 大きさ (場所毎/対象となる場所の数/トータル)
  - 影響を受ける人口数
  - 副次的影響
- ・問題の頻度は？
  - 連続性
    - 季節性--どの季節に起こるのか？
    - その他の頻度
- ・問題の増減は？
  - 増減の％
    - 増減数
- ・問題のコストは？
  - 直接費
    - 間接費
  - ・問題解決で幾らぐらいの節約が予想されるか？
    - 直接費
    - 間接費

・可能性のある解決策は、直接・間接的に節約できる金銭的価値以上のものをもたらすのか？

-生活の質

-健康

-環境

解決策の基準

解決策について、何か特定の判断基準がある場合には、下記のいずれかを選択しましょう。

- ・最初から、その判断基準を全員に提示する
- ・後の評価段階に至るまで、判断基準を公開しないでおく

最初に基準を示すことは、ブレインストーミングの過程を遅らせる可能性がある一方、公開せずにおくことは、非現実的な提案がたくさん出てくることにつながる可能性があります。ケース毎にどちらを選ぶかを決定するべきでしょう。

解決策の判断基準となるものは、例えば下記のようなものですが、これに限るわけではありません。

- ・投資
- ・運営資金
- ・生産量
- ・拡張性
- ・既存システムとの互換性
- ・耐久性
- ・耐用年数
- ・持続可能性
- ・物流
- ・配備のスピード
- ・配備の簡易性

しっかり定義づけされた課題の参考例として、ミリオン・ブレインズのチャレンジ・テンプレート（課題記入雛型）をご参照ください。

## イノベーションを促進するもの

イノベーションには大変な作業が必要となります。革新への作業には、単なるR&Dやアイデアではなく、真の需要を理解し、現在どのような代替案が可能かを理解し、貴方の顧客やユーザーにどのような利便性を、どのようなコストにて与えたいのかを意識することが必要です。ブレインストーミングの段階で発生する、数多くの提案、手法案、アイデアの結果として生まれた高度なコンセプトから、正しい、特定の解決策が生まれてくるのです。

具体的にはどのように始めればよいのでしょうか？一番良いのは、参加することです。貴方独自の見方による意見を提供し、プロセスが動き出すのを促すのです。

イノベーションの過程は、非常に双方向性です。ブレインストームの始め方のヒントになることを下記に記します。

- ・最初の解決策や提案にしがみつかないこと。人からの意見をオープンに受け入れ、そこから展開していくものを大事にすること。貴方の価値ある提案が大きく改善される可能性は大です。

- ・貴方自身や貴方の提案に対して防御的にならないこと。他者の視点に対してオープンになり、他者からの意見を肯定的に受け止めること。貴方が、改善していくことをより得意になっていくことを、他者は助けてくれるのです。

- ・何かの手法を提案する前に、色々な質問をし、様々な角度からその課題を掘り下げてみる。どうして？どうしてダメなの？もしこうならどうなる？いつ？どこで？等、ありとあらゆる質問を試みる。

- ・他者のアイデアを基に、積み上げていくこと。アイデアは多ければ多いほどよろしい。時として解決策は、お互いのアイデアの上に積み上げていく作業過程の中で、浮かび上がってくるものです。

- ・反復作業を重ねること—どんどんその過程を早め、どうなるかをみる

行き詰った場合、再び物事が動き出すようにするためのアイデアを幾つか紹介しておきましょう。

- ・ 刺激を受けること

- 現状の解決方法はなにか

- スタート地点として、現状の最善策を良く調べる

- 課題の基準に照らし合わせて、現状の解決方法を評価してみる

- 課題の中で、現状の手法ではまだ解決できていない部分について検討する

- 類似の解決策

- 全く異業種の中から、類似の問題とその解決方法を探し、それについて調べる

- 似たような問題を、自然界はどのように解決しているのかを調べる（マジックテープはこうして発明された）

- 類似の課題は何か

- ミリオンブレインズでの類似の課題、提案、ブレイン達の見解をチェックし、何かヒントを得ること

**参加してクレジットを稼ぎましょう**

- ・ 参加することで、ミリオンブレインズ・クレジットが得られます。このクレジットは、チャレンジマネジャー達にとって、貴方が信頼すべきイノベーション・パートナーとなるための大切な鍵です。